

観光産業を対象とした地域活性化ファンドの設立について

株式会社地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）は、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）及び株式会社リサ・パートナーズ（以下「リサ」という。）と共同で観光産業を対象とした地域活性化ファンド（名称：観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」という。）を平成26年4月1日付で設立することとなりましたのでお知らせいたします。

機構では、過去の事業再生経験から培ったノウハウ・専門人材・リレーションを最大限活用でき、かつ各地域の活性化ニーズにも柔軟に対応できる手法について、機構改組来のテーマとして検討を重ねており、今般、「観光産業」というテーマ特化型地域活性化ファンドを設立するに至りました。

本ファンドは、豊富なファイナンス実績と地域金融機関をはじめとする多様なネットワークを有するDBJ及びリサと協働し、観光産業の振興を通じた地域経済の活性化を目指すものです。機構のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社とDBJ及びリサが新設した株式会社RD観光ソリューションズが本ファンドを共同して運営してまいります。

機構は、ファンドを活用した地域活性化の新たなモデルケースとして本ファンドを位置付け、今後、観光分野を対象としたファンド投資は本ファンドを活用していく方針です。本ファンドを通じて、機構の観光人材を積極的に活用した支援を行うとともに、機構に蓄積したノウハウを全国横断的な展開・還元を図ることで、地域経済の活性化に向けた取り組みを加速させてまいります。

以上

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化オフィス：TEL 03-6266-0380

【本ファンドの概要】

名称	観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合
ファンド総額	13億円
組合員構成	株式会社日本政策投資銀行 株式会社リサ・パートナーズ 株式会社RD観光ソリューションズ REVICキャピタル株式会社
設立日	平成26年4月1日（予定）
業務運営者	株式会社RD観光ソリューションズ REVICキャピタル株式会社

【本ファンドのスキーム図】

